

令和4年7月27日

各位

会社名 株式会社アイビー化粧品
代表者名 代表取締役社長 白銀 浩二
(コード番号:4918 東証スタンダード)
問合せ先 取締役 経営管理部長
中山 聖仁
(TEL 03-6880-1201)

破骨細胞分化抑制剤の特許査定に関するお知らせ

株式会社アイビー化粧品(本社:東京都港区赤坂 社長:白銀浩二)は、この度「破骨細胞分化抑制剤」の発明について、特許査定を受領いたしました。今後、所定の手続きを経て、特許権が設定登録されることとなりますので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 概要

【特許出願番号 Patent application number】

特願 2021-043778

【発明の名称 Title of the invention】

破骨細胞分化抑制剤

【特許出願人 Patent applicant】

株式会社アイビー化粧品

【請求項 Claim】

クレソンの水を含んでいてもよいエタノール抽出物(但しケルセチンを含む抽出物を除く)を有効成分とする破骨細胞分化抑制剤。

(参考 Reference)

我が国の高齢化社会の進行に伴い、国民の骨粗鬆症や関節リウマチなどの骨代謝疾患の罹患率が上昇している為、医薬品分野では、それらの疾患の治療を目指し、骨代謝を改善する方法の研究開発が精力的に行われております。骨代謝異常の一因として、破骨細胞による骨の溶解(骨吸収)と骨芽細胞による骨の再生のバランスの崩壊があります。この骨代謝異常を改善する方法として、破骨細胞の分化を抑制し、骨吸収を抑制する方法が着目されています。

本発明は、骨粗鬆症や関節リウマチなどの骨代謝疾患の予防や治療に有用な破骨細胞分化抑制剤を提供することができる点において、産業上の利用可能性を有することが期待されます。

◆クレソン

学名は *Nasturtium officinale* のアブラナ科の植物で、オランダガラシ、ミズガラシ、セイヨウゼリとも呼ばれ、香味野菜などとして食されています。

※本特許出願にかかる発明に関しましては、令和3年6月29日に開示しました「『Natural Product Communications』誌への論文掲載について」をご参照ください。

2. 今後の事業に与える影響

現時点では、当期業績への影響はございませんが、当該特許技術を活用できる市場は大きく、特許査定を得られたことは、大変有益なことであると考えております。

※令和4年2月16日開示資料「第三者割当による第3回新株予約権(行使価額修正条項付)及び第4回新株予約権(行使価額修正型新株予約権転換権付)の発行に関するお知らせ」の「エ. 経営資源の最大化のための当社開発研究所の機能強化及び「Labo 営業部門」の創設・運営資金」(4頁から6頁まで)に記載のとおり、特許の活用方法を検討しております。

今後、当社の業績に影響を及ぼす事象が判明した場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上